

南ア 黒河内岳（笹山）2717M

2013年6月22日(土)～23日(日)

メンバー L:布田、磯部N（記）

南ア、農鳥岳から南、奈良田へ延びている稜線上に黒河内岳(笹山)がある。山梨100名山にも入る山だが、直接登る道が無かったために、その中でも1、2を争う難所だったようだ。近年、奈良田からのダイレクト登山道が開拓されて、日帰りでの登山も可能になった。が、何しろ行程が長く、登りもきついで、今回は山中1泊の予定で挑戦した。

22日(土) 曇り時々晴れ

1日目は行程が短いので浜松を6時に出発。9時には、奈良田のバス停脇の駐車場に着いた。まだ、アルプスの山開き前なので、車は他に一台のみ。

奈良田湖の吊り橋を渡ってはいよいよスタート。梅雨時には、この週末は晴れ間が出る予報なので気持ちも軽い。登山口手前に渡渉地点があるが、ここが前日までの雨で増水して石伝いに渡れず、靴を脱いで渡った。予想外の水の冷たさ。



奈良田のバス停脇の駐車場から出発。先の吊り橋を渡る。



とても冷たい！

登山道に入ると、道はかなり踏まれているようで、時々赤テープも有る。傾斜はなかなかのもので、ペースは上がらず。樹林の中ばかりで、遠望が効かないが、日差しを遮ってくれるのでありがたくもあった。何度かの急登を繰り返し1603Mの水場の案内板にたどり着く。ここより水場まで往復25分との表示。テント場を探しつつ、水場へ向かう。尾根を一つ越して、足場のない斜面の下の沢で水を確保。



2日間で唯一の水場



急な登りの連続・・・がんばる布田さん

良いテント場がなく、登山道脇にもどって寝場所確保。夜中はシカの声が聞こえた。この日会ったのは下山してくる単独男性一人。



自然豊かなテント場



可憐なイワカミ

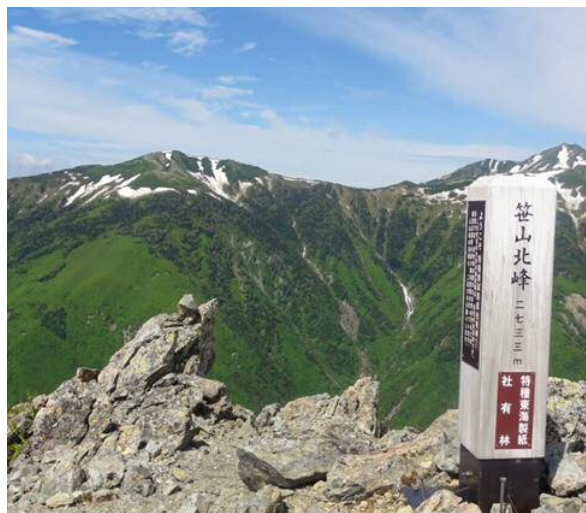
23日(日) 晴れ

翌日、4時40分出発。
相変わらずの急登が続く。ガレの際を通るときには、ようやく展望が効き、北岳の姿も確認できた。
富士山も見え、梅雨時なのにこんなに見えるとは、ラッキーだった。

2400Mを越えた辺りから残雪が見られるようになった。わずかなので登山に影響はない。
シャクナゲの木が多くなり頂上は近いが、最後まで倒木多く、歩きにくい道は続く。



残雪が出てきた頂上直下



左が蝙蝠岳、右が塩見岳（見る角度が違うとおもしろい）

ようやく樹林の中に突如エポックのように笹山南峰の山頂があらわれた。ここから10分ほどで北峰へ。
北峰からは塩見岳から蝙蝠岳、荒川三山、赤石までのパノラマが広がっていた。絶景だった。
この風景を見たくて登ってきた気がした。大満足のひとときを過ごし、後から登ってきた単独男性としばらく言葉を交わして下山。
1603Mにデポしてあった荷を回収して、ゆっくり下りた。

<タイム> 22日(土) 奈良田駐車場(9:20)－送水施設(10:44)－水場標識1603M(13:13)－テント場(14:20)
23日(日) テント場(4:45)－笹山北峰(9:30-10:00)－テント場(12:55-13:25)－奈良田駐車場(15:13)